

令和 7 年 7 月 17 日

白石市建設職組合 青年部が小学生向け木工教室を 25 回目の開催！ ドローン飛行や重機展示で「職人の魅力」を伝える新たな試みも

令和 7 年 7 月 27 日(日)、白石市建設職組合は夏休み期間中に、小学生を対象とした無料木工教室を開催します。今年で 25 回目を迎える本イベントは、子どもたちに「ものづくりの楽しさ」を伝えるとともに、近年深刻化する「職人不足」という社会課題に対し、建設業の魅力を発信する取り組みです。



■開催概要 会場：白石市中央公民館 対象：小学生 定員：45 組 参加費：無料

参加者は「リモコンスタンド」「本棚」「踏み台」「貯金箱」の 4 種類の木工キットから好きなものを選び、実際に制作体験をします。工具の使い方は職人が丁寧にサポートするため、初めてでも安心して取り組みます。

■新しい試みで職人の仕事の面白さを伝える

例年のものづくり体験に加え、新たな試みとしてドローンの遊泳飛行や重機の展示も行います。特にドローンは、屋根の勾配などを計測する実際の現場での使用方法が披露され、子どもたちが建設現場の最先端技術に触れる貴重な機会となります。

YouTuber に憧れる子どもたちが多い今だからこそ、「大工さんってかっこいい!」「自分で作るって楽しい!」そんな体験を通して、職人の魅力を感じてもらえることを願っています。

■開催の背景と意義

かつては夏休みの定番であった「木工作品の宿題」も、時代とともに姿を消しつつあります。本教室はその文化を次世代に繋ぐとともに、深刻化する職人不足に対して、未来の担い手を育てるという思いから実施されています。

運営は地元職人の完全なボランティアによって支えられており、準備や当日の労力は多大です。それでも、参加した子どもたちや保護者から「来年もやってほしい」という声が寄せられることが、我々にとって何よりの励みであり、皆に喜んでもらえることが継続の原動力となっています。このイベントを通じて、未来を担う子どもたちがものづくりの楽しさに触れ、建設業界に興味を持つきっかけとなることを願っています。

【本件に関するお問い合わせ先】

[担当者名]

[電話番号]

各種リンク

